

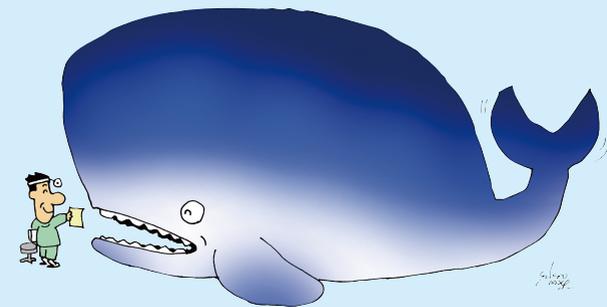
# The Age of Choice

## Menu321v5

## 第1章

### アプリ操作方法

ユーザーズガイドと補足説明





追加短冊ファイル  
インポート操作マニュアル  
※Webサイトにリンク有



UsersGuide



本ガイド：A4判

# MenuMaker v1, v3 Menu321 v2, v3

for Win & Mac & iPad  
<スタンダード版><アドバンス版>共通

## ユーザーズガイド



### MenuMaker

治療説明用メニュー作成アプリ

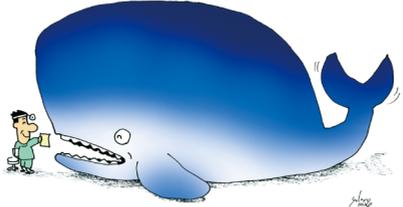


### Menu321

治療絞り込み提案書作成アプリ



A3サイズ      A4サイズ



### 歯の治療メニュー制作室

Webサイト



menu321.com 検索

MovieGuide



YouTube

※ユーザーズガイドは、Menu アプリをお届けしたパッケージに同梱しています。(原寸)

以下、ユーザーズガイドの内容を紹介しながら、操作方法をご案内します。※表示は頁数 **2**

**3**

## 1 セットアップ

はじめに

●【Menu321】【MenuMaker】は、Windows、Mac、iOS 環境でご利用いただけます。各 OS のバージョンに対応したプログラムをご用意しています。

●また、それぞれ機能別に「スタンダード版(標準版)」とアドバンス版(拡張版)があります。無理なく無駄なくご利用いただくためには、スタンダード版からのご利用をお勧めしています。途中からのアップグレードも可能ですので、活用範囲に応じてご選択ください。

●同じ OS のパソコンであれば、複製利用が可能です。必要に応じて複数台にコピーしてお使いいただけますが、作成データは共有できません。説明のために複製をお考えの場合は、パターン登録(後述)後にデータフォルダ一式を複製するか、PDF ファイルを作成(後述)すれば、OS に関係なく簡易に配布し活用することができます。

動作環境	FM14 仕様 *FM=FileMaker Pro	FM16 仕様	FM18 仕様
Windows	Windows 7 (SP1) Win14: Windows 8, 8.1 Windows 10 (32bit)	Windows 7 (SP1, 64bit) Win16: Windows 8.1 (64bit) Windows 10, 11 (64bit)	Win18: Windows 11 (64bit) ※Windows11 要注意 VCRUNTIME 不足の場合 vc_redist.x64.exeをインストール
Mac	Mac14: Mac OS X 10.9, 10 Mac OS X 10.11	Mac16: Mac OS X 10.12~10.15 Mac OS 11, 12	
iOS / PC	iPad: FileMaker Go 準拠 (ダウンロード無料) / PC: FileMaker Pro12~19 準拠 (インストール有料)		

※FileMaker Go は iPad【App Store】で検索し、最新バージョン(2022/2 現在 Ver.19)を入手してください。  
※上記記載内容は、アップグレードのため予告なく変更する場合があります。最新情報をお確かめください。

### ■プログラムのインストール

■セットアップ解説動画

●インストールは、お届けする CD-ROM 内のプログラムデータをパソコン(以下、PC)のハードディスクにコピー&ペースト(貼り付け)するだけです。※なお CD 内のデータを起動しても編集できません。

●また、ご要望に応じて、ダウンロード方式でデータをお届けします。その際は、圧縮ファイルですので、必ず解凍後のフォルダ一式を PC のハードディスクの別な場所にコピー&ペースト(貼り付け)します。

※なお、圧縮フォルダ内のデータを起動しても編集できません。※本紙 p.12 参照



#### □Windows

##### ●CD-ROM からの場合

- ①入手した CD-ROM を PC のドライブにセットし、CD-ROM 内の ( \_Menu〇〇\_Winxx) フォルダをコピーする。
- ②PC のハードディスクの好きな場所に貼り付ける。

##### ●ダウンロードの場合

- ①URL を指定のアドレスにメニュー制作室から送信する。ダウンロード実行。
- ②PC に【保存】し、【フォルダを開く】を選択し、( \_Menu〇〇\_Winxx) フォルダを選択してコピーする。
- ③PC のハードディスクの好きな場所に貼り付ける。

#### □Mac

##### ●CD-ROM からの場合

- ①入手した CD-ROM を PC のドライブにセットし、CD 内のフォルダ ( \_Menu〇〇\_Macxx) をコピーする。
- ②PC の「書類」フォルダにインストールする。

##### ●ダウンロードの場合

- ①URL を指定のアドレスにメニュー制作室から送信する。ダウンロード実行。
- ②自動的に「ダウンロード」フォルダに保存された ( \_Menu〇〇\_Winxx) フォルダをコピーする。
- ③PC の「書類」フォルダにペースト。  
※MacOS 10.13 以降の場合、起動注意

#### □iPad

※まず、App Store で FileMaker Go をインストールする(無料)。

##### ●ダウンロードの場合

iPad で URL をメール受信する。iTune を起動した PC と iPad を直接、iPad でダウンロードし、接続し、\_Menu〇〇\_xx.fmp12 自動的にインストールが完了する。ファイルを FileMaker Go に移植。

#### ■インストール解説: B



### ■プログラムの起動:「起動ファイル」と「メインファイル」

動作環境	■FM14 仕様	■FM16 仕様	■FM18 仕様
起動ファイル □アイコン □ファイル名	Win14 Mac14	Win16 Mac16 iPad	Win18 Mac18 iPad
for Win for Mac	_MenuMaker.exe / _Menu321.exe _MenuMaker.app / _Menu321.app		
メインファイル for Win, Mac	_MenuMaker_v1.fmpur / _MenuMaker_v3.fmpur _Menu321_v2.fmpur / _Menu321_v3.fmpur		
for iPad	MenuMaker_v1.fmp12 / _Menu321_v2.fmp12 / *_v3		

※上記は「すべてのファイル名.拡張子を表示」しています。「Finder 環境設定」で確認ください。

●Windows の起動: 各起動ファイル、または、ショートカットを作成してダブルクリックします。

※対処: Windows11 で VCRUNTIME 不足で起動できない場合は、「ごらんください」フォルダ内の「VCRUNTIME」フォルダから vc\_redist.x64.exe をインストールします。

#### ●iPad の起動

①まず、FileMaker Go のアイコンをタップしてアプリを起動します。



②画面下の「デバイス」をタップすると、インストール完了ファイルが表示されます。起動したいファイルをタップします。



#### ■バックアップについて

●スクリプトメニューから「全バックアップ」を選択。※本紙 p.8、p.13 参照

■プログラムの終了※本紙 p.4 参照

●Mac の起動: 各起動ファイル、または、起動ファイルのエイリアスを作成してダブルクリックします。※マウス操作推奨

※対処: ダウンロードによりインストールした場合、起動時に次のメッセージがでたら、まず【OK】します。



今回は、「起動ファイル①」を右クリックして【開く】を選択して起動させます。\*control + 右



次に、メインファイル②を指定し【開く】選択



■アプリお届け方法 ※全アプリ共通（ファイル名称は個別）

①パッケージ

パッケージには、

- 1) CD-R (Win, Mac, iPad)
  - 2) ユーザーズガイド
- ▼ご希望に応じて（実費追加）
- 3) USB メモリ (USB3.0 推奨)  
※インストール不要で、USB から起動することも可能です。



※上のサンプルは、USBメモリの追加注文を含んでいます。

②ダウンロード

ダウンロードは、

申込時にご指定いただいたメールアドレス宛に、ダウンロード用 URL を送付します。

※以下、Win\_16 版の非圧縮サイズ例

- 1) Menu321\_v5\_Advance (279MB)
- 2) MenuMaker\_v3\_Advance (297MB)
- 3) Menu321\_v2\_Standard (278MB)
- 4) MenuMaker\_v1\_Standard (254MB)
- 5) 「ごらんください」ファイル (103MB)

③ USB メモリ (オプション)

USB メモリは、申込時にご要望ください。

実費@ 1,000 (税別) で出荷対応します。

※お手持ちの USB メモリをメニュー制作室宛への送付受付可。尚、初期化します。

※以下、USB メモリ仕様

USB3.0 フラッシュドライブ 2in1

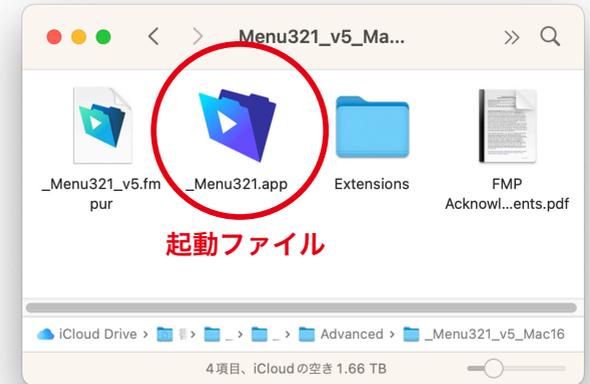
Type-C + Type-A (USB3.1 gen1)

・メモリストレージ容量 32 GB

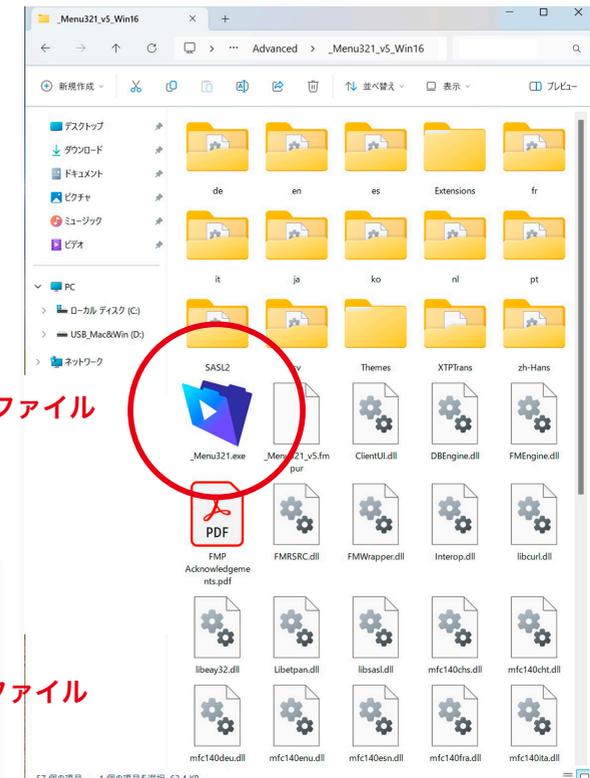
・読み取り速度 90 MB/s

※随時、メーカーおよび単価は変わります。

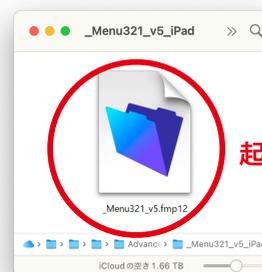
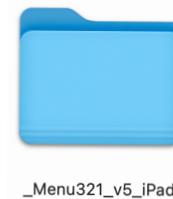
■ Mac 版ファイル構成 (ランタイム版)



■ Windows 版ファイル構成 (ランタイム版)



■ iPad 版ファイル



4

## 2 メニュー作成の基本操作（選択・配置・登録）

基本操作は、【Menu321】【MenuMaker】共通です。ここでは、【Menu321】を例に操作の概要を解説します。より詳しい内容は、「操作説明書(PDF)」をご覧ください。

### ■初期画面(起動画面)

- 作成画面への移動は、2つの【ボタン】を選択します。
- 【歯の治療メニュー】ボタン…クラウン、インレー、コア等の作成
- 【入れ歯のメニュー】ボタン…総入れ歯、部分入れ歯、インプラントの作成
- 【メニューリスト】ボタン…すべての短冊データの閲覧と検索
- 【医院表示】ボタン…終了
- ※作成画面に配置されたロゴマーク確認

▼Menu321の初期画面



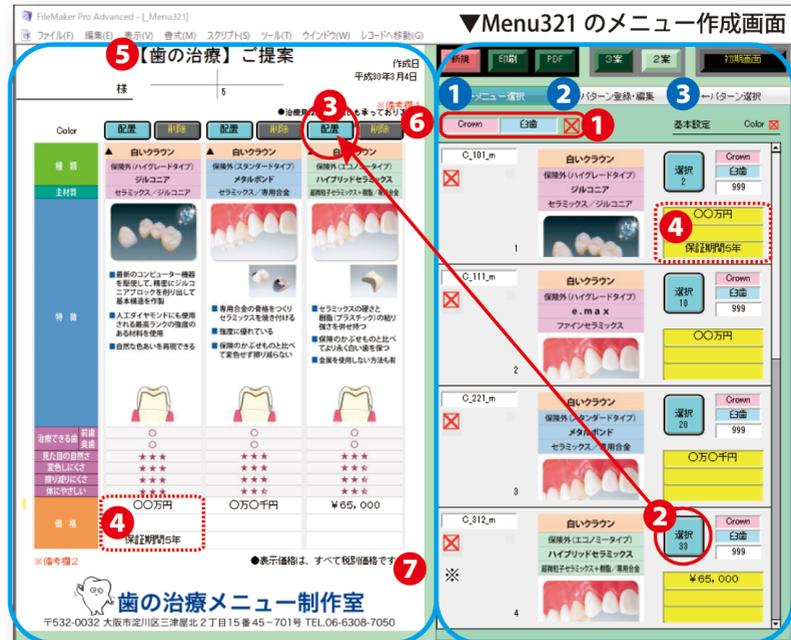
### ■メニュー作成画面

- 作成の基本は、選択エリアで短冊を【選択】し、配置エリアに【配置】するだけです。

YouTubeの動画解説  
操作の流れがわかります

Menu321\_movie

検索



配置エリア

選択エリア

5

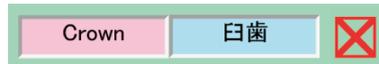
### 配置エリアの操作

- 配置エリアのサイズは、【Menu321】はA4縦、【MenuMaker】はA3横です。
- 配置エリアで編集可能なフィールドは、タイトル欄、日付欄、価格欄、備考欄です。【Menu321】は、カルテNo、氏名、部位欄も編集できます。
- ③短冊【配置】ボタン  
※【削除】ボタンは、配置取り消し  
※【▲】は短冊コピー。別枠【配置】可
- ④価格欄  
※配置エリアの価格欄はキー入力で編集可
- ⑤タイトル欄  
※キー入力で編集可。タイトル登録機能有
- ⑥備考欄1入力フィールド  
※キー入力で編集可。文章の登録機能有
- ⑦備考欄2入力フィールド  
※キー入力で編集可。文章の登録機能有

### 選択エリアの操作

- 選択エリアでは、3つの【タブ】①②③操作を行います。

#### 1【メニュー選択】タブの操作

- ①カテゴリ設定欄  
※選択エリアにリストアップするメニュー短冊のカテゴリをクリックして選択します。
- 
- ※「×」チェック抽出指定……▲  
この抽出指定は、各メニュー短冊の個別のチェック欄の「×」を検索します。クリックして解除すれば、リスト表示されません。使用しない短冊のチェックを解除してお使いください。抽出指定欄のチェックを解除すると除外した短冊が表示されます。

#### ②短冊【選択】ボタン

- ④価格欄  
※選択エリアで設定した価格は自動で転記  
※黄色枠（3段）それぞれクリックするとプルダウンメニューが表示されます。例えば保証期間など、あらかじめ設定する場合は、最下段に表示される「編集」を選択し選択項目を追加することができます。

### 2【パターン登録・編集】タブの操作



- ⑧パターン【インポート】ボタン  
※配置完了後、または、作成途中に保存のためにパターン登録できます。  
※パターンカテゴリを設定した後にメモ欄には覚書を入力し【登録】ボタンをクリックします。自動的にパターン選択タブを表示します。

### 3【パターン選択】タブの操作

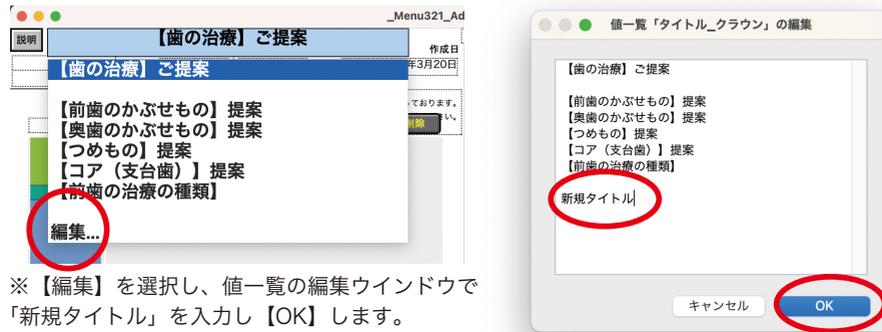


- ⑨パターン【選択】ボタン  
※パターン分類設定後に作成したい提案パターンを選択します。登録済データが配置エリアに表示されます。  
※【確認】ボタンは、パターン編集画面に移行し変更・削除ができます。

## ■プルダウンメニューの「編集」操作 ※全アプリ共通

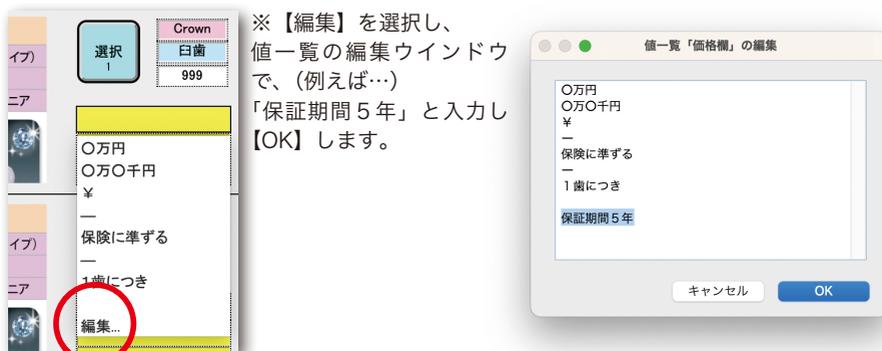
※プルダウンメニューでは、【編集】項目を選択し値一覧の項目を追加できます。

### ▼タイトルフィールドのプルダウンメニュー



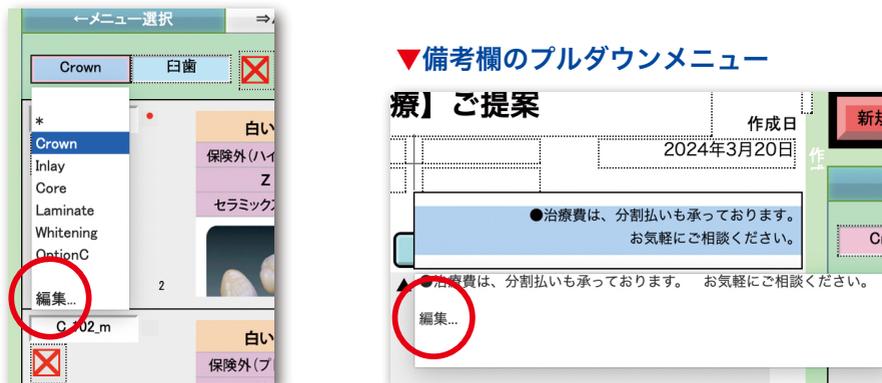
※【編集】を選択し、値一覧の編集ウィンドウで「新規タイトル」を入力し【OK】します。

### ▼各短冊・価格欄のプルダウンメニュー

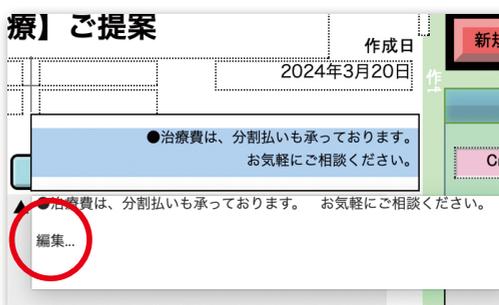


※【編集】を選択し、値一覧の編集ウィンドウで、(例えば...)「保証期間5年」と入力し【OK】します。

### ▼カテゴリ欄 (メニュー選択タブ) のプルダウンメニュー



### ▼備考欄のプルダウンメニュー



## ■説明シートの「印刷」操作 ※ Menu321\_v2 (v5はChap.3)

※説明シートの印刷は、各メニュー作成画面左上の【説明】ボタンを選択します。

### ▼メニュー作成画面 (歯の治療メニュー/入れ歯のメニュー)



### ▼説明シート印刷画面 (歯の治療メニュー/入れ歯のメニュー)



#### ●歯の治療説明シート

- ◎むし歯治療の流れ
- ◎歯周病治療の流れ
- ◎根管治療の流れ

※説明シートの印刷は、【印刷】ボタンを選択

#### ●入れ歯の説明シート

- ◎入れ歯治療の流れ
- ◎インプラント治療の流れ
- ◎入れ歯の種類

※説明シートの印刷は、【印刷】ボタンを選択

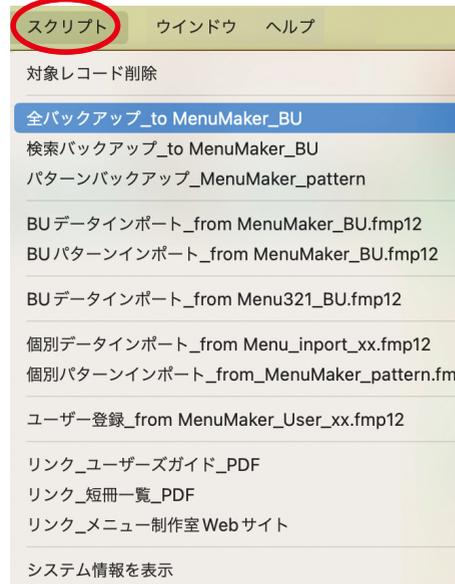
- アドバンス版 v5 の場合、
- ◎オリジナルシート挿入可
- ◎同意書・保証書発行可 (Chapter 3 参照)

## ■バックアップの作成と BU ファイル ※全アプリ共通

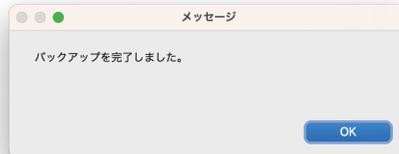
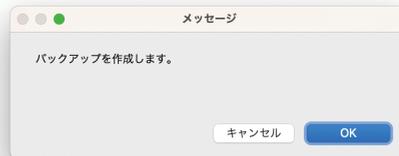
※バックアップは、アプリの「スクリプト」から「全バックアップ」を選択します。

### ■スクリプトメニュー (Mac/Windows)

→【全バックアップ】を選択します。

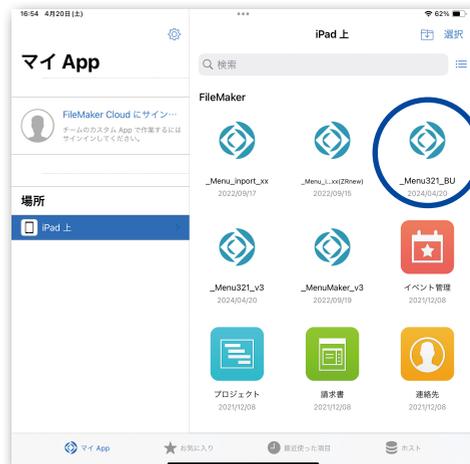


●バックアップのタイミング  
アプリを終了する前に、「全バックアップ」を行うことをおすすめします。  
また、外部の USB メモリや HD や SSD に保存しておくこともお忘れ無く。



### ■スクリプトメニュー (iPad)

→メニューバーからスクリプトを選択し、「全バックアップ」を選択します。



バックアップを実行すると、同じ階層にバックアップファイルが作成されます。

▼ Menu321 の場合のファイル名

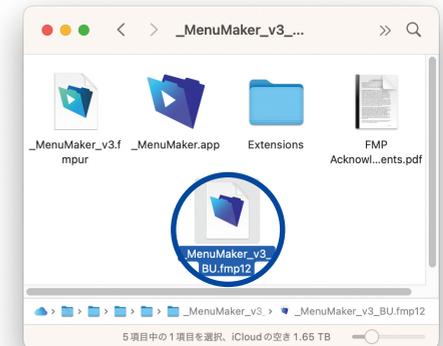
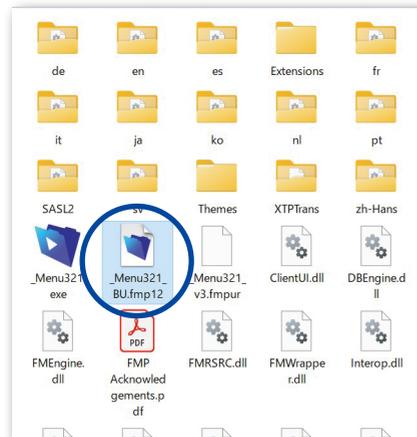
※ \_Menu321\_BU.fmp12

▼ MenuMaker の場合のファイル名

※ \_MenuMaker\_BU.fmp12

以下に、起動ファイルと同じフォルダ内にバックアップされた BU ファイルを確認します。

▼ Windows の場合 / Mac の場合▶



※ MenuMaker\_v3 の場合

※ Menu321\_v3 の場合

## ■アプリの終了方法 ※全アプリ共通

●アプリの終了は

「ログマーク」ボタンをクリック  
バックアップ完了後に、終了メッセージが表示されます。【OK】します。

